

絵本を声に出して読む面白さや擬音語の楽しさなどを
伝えた絵本トーク



絵本の世界へご案内

松山東雲女子大「よみがたりマルシェ」

身ぶり手ぶり物語楽しく

読み聞かせボランティアらが絵本の魅力を伝える「よみがたりマルシェ」(えひめ読み語りネットワーク主催)が19日、松山市桑原3丁目の松山東雲女子大であり、多くの家族連れが物語の世界に夢中になった。

会場には、保育士や幼稚園教師を目指す同大の学生らによる人

読もう!



形劇や紙芝居の実演などのアースがずらり。

地域で「おはなしカフェ」などを開くプロによる絵本トークもあり、音楽や身ぶり手ぶりを使いながら、子どもたちに絵本の楽しさを伝えていた。

ボランティアとして参加し、感情を込めた朗読で会場を魅了した、たちばな小学校4年の堀川詞美さん(10)は「本はいろんな世界に行けるから好き。みんなにも良さが伝わったかなと思う」と笑顔で語った。
(黒田菜緒)